

第 2 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日時	平成 2 4 年 9 月 2 6 日（水）午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 1 0 分
場所	市役所 5 階 505 会議室
出席者	永山委員長、斎藤委員、彦谷委員、吉澤委員 植本総務部長（副委員長）、荻原企画部長、大坪まちづくり部長
議題	1. 本日の流れの説明 2. 審査 3. 指定管理者候補者の決定 4. その他
議題 1	●本日の流れの説明 事務局（企画調整課長）より説明 説明事項 （1）市民農園の応募事業者のプレゼンテーション ・担当課（産業振興課）より施設の概要、採点表の説明 1 0 分 ・事業者（株式会社 日野市企業公社）による説明 2 0 分 ・質疑 事業者 1 0 分 担当課 1 0 分 ・採点 1 0 分 （2）選定結果及び決定について
議題 2	●審査（株式会社 日野市企業公社） ・産業振興課長より説明（施設概要説明、採点表の説明） ・応募事業者より、事業計画書に基づく追加資料によるプレゼンテーション（パワーポイント） ＝主な質疑＝ （質問）料金の未納は無かったということだが、納入が遅れるということはあったのか。 （回答）921 名の利用者の中で、納付期限までに納入が無かった若干の利用者には、納付を促す通知文を送付し、大半の方はその時点で納付している。2 名の方については直接自宅へ伺い指導をした。 （質問）未納により農園の貸し出しをやめた例はあるのか。 （回答）それはない。最終的には 100%納付をして頂いた。 （質問）駐車の問題ですが、車を使っているのは近所の方が多いのか。

	(回答) 近い方もいるが、電車で通うような遠い方もいる。 (質問) 市民農園を回ってみて、平山方面の交通の便があまりよくないところなどは、駐車している様子が見受けられたが、利用者への注意喚起などは行っているのか。 (回答) 特に新規利用の方には、利用の手引きを全員に発送しており、その中で車で来場について、ご遠慮いただくよう周知している。万が一近隣からの苦情があったときは、現場確認をして注意する体制はできている。 (要望) 利用者も荷物など大変ではあると思うが、近隣住民の理解が必要なので、駐車の問題は指導をお願いしたい。 (質問) 管理の問題ではないが、これから高齢者が多くなり、何かやりたいと考えたときに市民農園を考える方もいるだろう。農機具などの運搬を考えるとある程度の駐車場の確保は、必要になるのではないか。 (回答) 市民農園については、課題があって使用料や駐車場、堆肥を作ることなどあるが、現在市民農園の1区画を整備するのに約2万円掛かっている。さらに費用をかけてまで運営するのかという視点もある。本来農地の保全ということであれば、農業者のためになることをという考え方もある。違った形での農園として、市が土地を借りてNPO法人が入園料を徴収して運営している農園がある。そこでは土地所有者の協力を得て数台分の駐車スペースもある。これからは、従来の市民農園ではなく体験型の農園で、ご指摘のあった課題等を解決していくようになるのではないかと考えている。 (質問) 市民農園を巡回しているとのことだが、お会いしたことが無い。どのような格好で巡回しているのか。 (回答) 日野市企業公社の名前が入った作業着を着用している。 (質問) 時間帯などは。 (回答) 主に、土、日曜日が多い。土、日曜日に作業する利用者が多いので、平日も回ってはいるが、一番会う機会が多い土、日曜日に巡回している。 (質問) 不耕作や、複数区画を使った耕作などのルール違反など、そういうケースを見つけて、注意するということは結構あるのか。また、耕作者同士のトラブルなどあるのか。 (回答) 不耕作については巡回などで発見して、電話などで連絡をして、指導する。これが一番多く、比較的対応していただける。隣接者同士のトラブルについては、あるようには聞いているが、表面化していないのでよく確認はしていない。聞いたことがあるのは、作物が隣の区画に入り込んでいるなどということは聞いているが、いがみ合いになるというようなことは確認していない。
--	---

	(質問) ごみの問題だが、雑草などを集積して埋める穴のようなものは、設けているのか。 (回答) 持ち帰っていただくか、自分の区画に埋めて堆肥にさせていただくよう、お願いしている。 (要望) 2年間という使用期間やスペースの狭さなど難しいとは思いますが、再利用の観点から土に埋めることを進めてほしい。 (回答) 工夫してPRしたい。 (質問) 市民評価で要望があった、連続して落選した方への優先的配慮について、公平性の観点から難しいと思うが、そのあたりはどうか。 (回答) 公平性を保てる形で、市民農園全体のあり方を含めて考えたい。 ●事業者プレゼンテーション後、担当課への質問 (質問) 市民農園に対しての市民ボランティアのような、市民の中にはボランティアをしながら農業を知りたいという方が結構いるような気がする。このような市民ボランティアを養成して、市民農園の活性化につなげるようなプランを産業振興課では、何か考えているか。 (回答) 優先順位として考えているのは、農家が開設する体験型市民農園で、現在いる援農ボランティアや、そういったボランティアの方も一緒に入っていて、農家の負担が少しでも軽くなるようであれば、現在3園しかない体験型市民農園ももう少し増えてくるのではないかなと思う。まずは、体験型市民農園を増すことからスタートしたいと考えている。 (質問) 援農ボランティアという言葉は、聞いたことはあるが、農家が要請するどのような形で進んでいくのか。 (回答) 農家への支援が基本となるので、農家からの要請があればボランティアに入っていただくようになる。今ある体験型市民農園から支援要請は無いが、東京都の体験型市民農園の「園主会」でもボランティアを活用しようという動きもある。 (要望) 車を利用したい、農機具を保管したい、水を確保してほしいとの要望が利用者からあるので、そのような要望に応える新たな利用形態について、事業者が新規事業として企画提案することはできないか。 (回答) 駐車場や休憩所があり利用料金も違うような施設について、少し考えて行きたいと思う。 ●採点
--	---

議題 3	●指定管理者候補者の決定 事務局（企画調整課長）より説明 説明事項 ・選定結果及び決定について ①選定基準に基づき 150 点満点中 6 割である 90 点を超えれば管理能力を有すると判断できる。 ②平成 24 年 7 月 12 日に、前回の市民農園選定委員を務めた別の市民委員がこの 2 年間の評価を行い付加点として、今回各委員の採点に 10 点を加算することとなった。 ③今回各委員の採点を集計した結果、委員数 7 名分の付加点 70 点を加えて 897 点となり、平均で 128 点となった。満点が 150 点なので 6 割である 90 点を超えており、選定基準に基づき管理能力を有すると判断できる。 （委員長）質問はありませんか。 =質問なし= （委員長）なければ、市民農園の指定管理者候補者については株式会社 日野市企業公社 に決定することよろしいでしょうか。 （委員）異議なし
議題 4	●その他 事務局（企画調整課長）より説明 説明事項 ・次回について ①平成 24 年 10 月 9 日（火）10:50～11:20 市役所 4 階 403 応接室で、審議結果を市長に報告する。 ②今回の審議結果は、事務局で審議報告書の形にまとめる。報告内容は事前に各委員に電子メール又は郵送で送り、内容の確認をお願いする。 ～第 2 回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～